



### はじめに

政権交代から1年。事業仕分けによる無駄の削減には一定の効果もあり、都道府県や市町村単位でも事業仕分け手法による無駄の削減に取り組む自治体が数多く出てきました。

しかし、新しい政権の目玉施策とも言われた「地域主権」については、1年を経過した今なお、明確な動きは少なく、影響を大きく受けるであろう地方自治体においても、やきもきしているところが多くありそうです。

また、名古屋市や阿久根市など、議会と首長の対立からリコール活動に発展するところが出てきており、二元代表制の持つ意味と地方議会の役割が大きく問われる時代がきています。私のところにも、「しっかりとしてくれよ!」との声も届きます。

経済・雇用・社会保障など課題山積の時代にあつて、市議会の役割をしっかりと果たすべく、さらに精進を重ねてまいります。と思っています。

## 39の議案が審議され、9月議会が終了。

### 平成22年度第3回定例会

10月6日に9月議会が閉会しました。追加議案も含めて、39の議案が提出されました。平成21年度一般会計決算特別委員会が、審議事項がまだ残されているということで継続審議になり、市の出資団体と契約している法人の納税状況の調査については否決されましたが、その他の議案は、認定・可決の決算も審議する議会です。そのため3つの特別委員会が設置されました。



決算特別委員会での審議及び現地視察の様子

私も、公営企業会計の決算特別委員会に所属し、その審議にあたりました。

平成21年度は、リーマンショックの影響で日本経済は大幅に落ち込み、それにともなつて税収入も大幅な落ち込みとなりました。姫路市でも税収入が大きく落ち込み、特に、景気に左右される法人市民税は38%も減り、市税全体でも昨年度比、5.5%減の90.5億円となりました。また、分担金や使用料などを含めた自主財源の総額は、1300億円となっています。

その一方で、国をあげての経済対策として様々な施策が行われましたが、その財源として国庫支出金が63億円、地方交付税が25億円、市債が42億円それぞれ大幅に増加しました。その結果、一般会計では、歳出総額209.6億円の過去最大規模の決算となり、また、42年連続の黒字決算となりました。財政の弾力性を示す指標である経常収支比率は、85.3%と目標とする80%を大きく上回っているものの、他の財政指標も健全性を示しており、景気の悪い中でも、しっかりととした財政運営がなされているといえます。

歳出面では、生活保護費などの増により社会保障費が大きく増加しました。また、国の緊急経済対策に伴う学校の耐震化などの施設整備やIT化への取り組みを進めたほか、中小企業への貸付事業の拡充が実施されました。また、定額給付金事業も行われました。

今後も、少子高齢化や景気の回復の遅れが続けば、社会保障費の増加傾向は続くものと考えられます。

こんな時代だからこそ、事業の選択と集中、あるいは既存事業の大胆な見直しにより財源の確保と無駄の抑制を図る必要があります。

# 市民の皆様 身近なご質問に お答え致します。



**Q1** 国の借金が900兆円を超えたという報道を聞きますが、姫路市の借金は、いくらぐらいあるのですか？

**A1** 姫路市の借金にあたる地方債は、平成21年度末で4,053億円、赤ちゃんも含む市の総人口で単純に割ると、市民一人あたり76万円となります。

ここ数年減り続けていますが、これから人口が減少する社会に向かっているなかで、今以上に借金を増やして、未来にツケを回すことはできるだけ避けなければならないと考えます。(国の借金900兆円には、国債のほか、借入金、政府短期証券を含みます。国債だけだと約740兆円になります。)

**Q2** 現在、私の住んでいる地域は集落排水で汚水の処理をしています。近くまで公共下水が整備されていますが、今後、集落排水を公共下水に繋ぐ予定はあるのですか？

**A2** 現在、姫路市では、公共下水道事業と農業集落排水事業とコミュニケーションプラント事業の3つの事業を行っています。平成22年度中に、それぞれの事業を統合できるかを検討し、接続についても前向きに検討されることになっていきます。

**Q3** 久しぶりにお城の近くを通ると、姫路城に大きな鉄骨が組まれていました。これからお城の工事が本格化すると聞いていますが、どんな工事がされるのですか？

**A3** 姫路城の修理保存工事は、平成21年10月から始まり、平成26年度に完了する予定です。総事業費は、概算で28億円。そのうち、国の補助があり、姫路市の負担は、約10億円です。昭和の大修理から40年以上が経過し、瓦や漆喰にも傷みが目立ち始めました。また、耐震性を向上させる工事も計画されています。来年の3月頃には、修理工事の様子を見学することができます。是非、皆様もこの機会に足を運んでみてください。



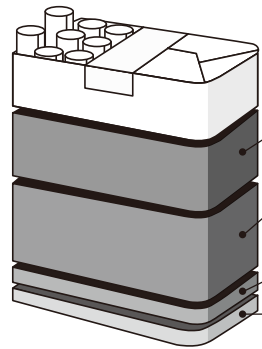
## タバコの6割は税金。 内3割が市税の事実。

10月1日に大幅に値上げされた「たばこ税」。一箱あたり1110円(140円)と、これまでにない増税幅を受け、多くの愛煙家がいだめに走った結果、その売上も前年度月比87.8%増の5671億円(日本たばこ協会発表)という空前の記録を出したとのことです。

この度の大増税は、もちろん嫌煙家からすればありがたい話ではあります。諸手を挙げて喜べない一面があるのも事実です。というのも、たばこの6割が「税金」という税負担の重い商品であり、同時にその多くは「地方たばこ税が占める」という点。2008年度を例に取れば、1兆716億円という巨額が地方財政に貢献しており、市民生活を支えています。今後の結果はわからないものの、現在多くの愛煙家がこの機に禁煙を志し、全体からすれば確実に税収は落ちる見込みです。喫煙者本人の健康増進を主眼に今回の増税は踏み切られました。将来においては、国家医療費の削減

にも期待が寄せられるところではあります。

いつの時代でも同様ですが、固く握っている手を開かないと新しいものをつかみ取ることはできません。たばこ農家さんをはじめ、販売業者さんには大打撃なのは事実。しかし一方で今後、レジャーやジムなど、新たに活性化される業種も生まれることでしょう。同時に地方行政も「たばこ税」をアテにすることなく健全運営していけるよう目指さねばと、改めて考えさせられる事例でした。



- たばこ税内訳**
- 国たばこ税:106.04円 (25.9%)
  - 地方たばこ税:122.44円 (29.9%)  
(都道府県たばこ税:30.08円 市区町村たばこ税:92.36円)
  - たばこ特別税:16.40円 (4.0%)
  - 消費税:19.52円 (4.76%)

たばこの税負担合計:264.40円/箱 (64.5%) ※1箱410円の場合

## 萩原ただすけ プロフィール

昭和48(1973)年2月14日 姫路市豊富町江鮒生まれ  
身長 172cm 体重 72kg 血液型 B型

家族…妻 宜子 父 勝義 母 瞳

学歴…豊富小学校卒業後、白陵中学校 白陵高等学校卒業  
法政大学法学部法律学科卒業

職歴…はぎ保育園事務 萩原行政書士事務所開設

現在…議会/経済委員会委員、交通計画調査特別委員会副委員長、  
会派/創夢会・会計  
その他/姫路市ソフトボール協会会長  
姫路スターライオンズクラブ会員

趣味…野球・ソフトボール

好きな言葉…人の一生は重荷を負って遠き道を行くがごとし。  
急ぐべからず。(徳川家康遺訓)



## 市政報告会

日時 **11月20日(土)**  
午後6時30分～

会場 **幽香子館(はぎ保育園体育館)**  
姫路市豊富町豊富1520

**三二集會** 随時受け付けておりますので、電話またはメールでお問い合わせください。※2人以上の参加でお伺い致します。